

# しんじゆく創業1丁目

新宿区立高田馬場創業支援センターニュースレター



## SPECIAL

### 飲食店経営のためのノウハウを多角的に紹介した起業塾

当センター主催による『長く愛される飲食店を作りたい方のための起業塾』は、11月4日(火)に第6回の講座を終え、全6回シリーズが終了しました。第3回から第6回までの講座の様子をご紹介します。※第1回、第2回については前号(vol.19)でご紹介しています。

第3回 10月14日(火)

#### 『スマールビジネス向け 金融のプロに聞く、融資のコツ』

講師:日本政策金融公庫新宿支店 国民生活事業 融資第二課長  
金丸 幸義 氏

当センターと支援ネットワークを構築している日本政策金融公庫新宿支店の金丸幸義課長が、金融機関からの借入のポイントや、飲食店創業者向けの様々な融資制度等について解説しました。参加者からは「融資する側の本音が聞けた」「融資の敷居が想像していたほど高くないことがわかり、希望がわいた」等の感想が寄せられました。



第5回 10月28日(火)

#### 『ライターに聞く、記事を書きたくなるのはこんなお店』

講師:高田馬場新聞 編集長 向井 直也 氏  
ブログ「NewsACT」管理人 猪原 賽 氏

飲食店の激戦地・地元高田馬場の情報を発信する高田馬場新聞編集長・向井直也氏と漫画の原作を手掛けながら自身のブログで様々な飲食店をレポートしている猪原賽氏が、取材・情報発信する側から、飲食店のどこを見て、何に魅力を感じるのか等を解説しました。また、参加者が考える店のキャッチコピー等について評議しました。



第4回 10月21日(火)

#### 『飲食店経営者に聞く、飲食店経営のコツ』

講師:克ツGroup 代表 高橋 賢 氏  
パブリック・スペース株式会社 代表取締役 鈴木 佳範 氏

実際に飲食店を立ち上げ、成功している経営者、克ツGroup 代表・高橋賢氏、パブリック・スペース株式会社 代表取締役・鈴木佳範氏が、創業時の苦労や経営していくうえでのノウハウについて自身の体験を交え解説しました。店舗の立地、内装、メニュー等、飲食店を開業するうえで重要なポイントについて具体的な話を伺うことが出来ました。



克ツ Group 代表・高橋賢氏(写真左)とパブリック・スペース株式会社代表取締役・鈴木佳範氏

第6回 11月4日(火)

#### 『事業計画発表会』

講師:インスマート株式会社 代表取締役 奥原 誠次郎 氏

“1業態1店舗”をモットーに、飲食店24店舗を経営するインスマート株式会社 代表取締役・奥原誠次郎氏が登壇。自社の経営ビジョンや失敗談を披露するとともに、自身を目指す“安全”で“斬新”な飲食スタイルについて紹介しました。また参加者の事業計画発表にも同席し、貴重なアドバイスをいただきました。



インスマート株式会社 代表取締役・奥原誠次郎氏は「社会のお役に立つ企業」として、幸福の創造に努める

## NEWS

### 開所3周年記念創業セミナーを開催



ビズシード株式会社代表取締役社長 大久保幸世氏

体験や創業手帳の活用方法等を紹介しました。また、参加者が少人数のグループに分かれて事業内容を説明し、お互いにアドバイスし合うワークショッピングも開催。自分の事業や今後のビジョンについて、改めて考えていた機会となりました。

10月25日(土)、当センターの開所3周年を記念した創業セミナー『創業手帳から学ぶ“具体的に明日何をするべきか”』を開催しました。「創業手帳」とは、資金調達、販路拡大、人材採用、法務、会計処理等、創業後に必要なノウハウがいっぱい詰まった経営ガイドブック。発行元のビズシード株式会社 代表取締役

社長・大久保幸世氏が、自身の起業

## 目次

### SPECIAL

飲食店経営のためのノウハウを多角的に紹介した起業塾

### NEWS

開所3周年記念創業セミナーを開催

### VOICE

利用者紹介

株式会社ヤマレコ 代表取締役的場 一峰 さん

### ■起業のきっかけを教えてください。

学生時代からワンダーフォーゲル部に所属し、登山に親しんでいました。社会人になってからは、有志で作る山岳会に入りましたが、そこで会報誌の担当することになりました。会員の登山の様子等を紹介するのですが、登山の記録や写真をたくさんの会員から集めるのに大変な思いをしました。それで、会員が自ら投稿するシステムを立ち上げました。最初は会報を作ることに特化したシステムでしたが、飲み会や集会の出欠調査をはじめとして山岳会の運営に必要な機能を拡充し、会員の情報共有の場として成長していきます。「これをみんなが使うと面白くなるよね」ということになり、広く登山愛好者に向けたウェブサイトとしてリリースしたのが2005年です。当時は会社の仕事が終わったあとに、システムの更新やユーザーサポートをしていたのですが、ユーザーの数が増えるにしたがって会社との両立が難しくなってきました。それで、2013年に退職し、独立起業しました。



### Profile

大阪大学、同大学院でネットワーク技術を研究（修士課程修了）。2001年、大手コンピュータ会社に研究職として就職し、ネットワーク関連技術の研究開発に取り組む。2011年には、米スタンフォード大学に留学し、SNSシステム等を研究した。在職中の2005年に登山愛好者に向けたコミュニティサイト「ヤマレコ」を立ち上げ、日本有数の登山専門サイトに育て上げる。2013年に独立起業。同年7月より当センターをご利用。

### ■「ヤマレコ」の魅力について教えてください。

「ヤマレコ」には日本全国の山の情報が集まりますので、登りたい山の情報が簡単に見つかります。ユーザー登録数は約12万6千人（今年9月）。毎週、2、3千件のペースで登山の記録が登録されています。人気の山なら最新の状況が集まっているはずですので、高山植物の開花や、登山ルートの状況等を確認しながら登山の計画を立てることができます。ユーザー登録をすると、ご自身の登山ルートや写真を取り込んだ記録を簡単に作成することができますし、データの蓄積、分析等の機能や、登山の計画書を作成するためのツール等、便利な機能を利用することができます。また、同じ山に登った人の記録が自動的に閲覧できる機能もあり、ユーザー同士で情報を共有したり、コメントやメッセージ等を利用して直接交流するきっかけにもなります。

### ■当センターご利用のきっかけは？

友人が他の区の創業支援施設に入居していたので、自分が住んでいる新宿区はどうだろうと調べたのがきっかけです。入居して便利なのが専門家相談。デザイナーとの業務契約や雇用のための準備等について、司法書士や社労士等の専門家に確認ができ、安心して仕事を進められました。打合せのためのスペースが確保されているのも便利ですね。

### ■今後の抱負についてお聞かせください。

登山が好きな方々の交流や情報収集の場として、また、安全に登山をするためのサポート役として「ヤマレコ」がより愛されるよう、サイトの機能を充実させていきたいと思います。開発体制を充実させるためにスタッフも雇用し、若い人たちに向けてモバイル関係のアプリ開発を加速させます。「ヤマレコ」を通じて日本の山の良さを世界の人々に知っていただければいいなと思います。



「ヤマレコ」(<http://www.yamareco.com/>)は登山に便利な情報・機能が満載

## 新宿区立高田馬場創業支援センターのご案内

志を共有し、リスクを最小限に、利益を生む仕組みづくりを応援する伴走者として、起業・経営革新を全力でサポートします。

### 創業支援メニュー

- ・オフィススペースの提供
- ・各種相談（経営・戦略・資金・販促）
- ・コミュニティ連携の機会提供
- ・ビジネスコンビニ機能
- ・利用者交流会の開催

### 主な施設

- ・シェアードオフィス（10席）
  - ・個室オフィス（2室）
  - ・会議室兼商談室（18席）
  - ・交流スペース
  - ・相談室・資料スペース 等
- \* 同建物内にございます、新宿消費生活センター分館の会議室（36名）、調理室兼商品テスト室もご利用（有料）になります。

### 利用（入居）のご案内

ご利用にあたっては、必ず当センターの見学・利用相談を受けてください。そのうえで、必要書類をご提出いただき、事業計画の具体性、実現可能性等を審査し、承認された方に限りご利用いただけます。

■募集期間：募集は定員になり次第終了します。募集状況については当センターホームページ等でご確認ください。

■定員：32名

■利用期間：6ヶ月間 ※3回まで更新可、最長2年間

■開館日：年中無休 ※年末年始（12/29～1/3）を除く

■利用時間：8:30～24:00

### お問い合わせ

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場1丁目32番10号

Tel 03-3205-3031 / Fax 03-3205-1007

Email [incu@shinjuku-center.jp](mailto:incu@shinjuku-center.jp) / URL <http://incu.shinjuku-center.jp>

### お知らせ

#### 施設利用者の募集方法の変更（随時募集）について

これまで、施設利用者の募集については、3ヵ月毎に行なっていましたが、利便性向上のため随時受け付けることになりました。

また、申込みを行なう前に、当センターにお越しいただき、必ず施設見学・利用相談をしていただくこととなりました。

詳細は、当センターホームページ(<http://incu.shinjuku-center.jp>)をご覧いただき、お気軽にご相談ください。

